



平成 27 年 11 月 19 日

商品開発セミナーで経済学部薄井ゼミ宮崎チームが最優秀賞を獲得！

11 月 11 日（水）、新都心ビジネス交流プラザで開催された『開放特許』を活用した新賞品アイデア発表会 in さいたま」（商品開発セミナー埼玉大会）において、経済学部薄井ゼミ宮崎チームが最優秀賞を、同今井チームが優秀賞を獲得しました。

この大会は、さいたま市産業創造財団、埼玉県産業技術総合センターが主催し、富士通がもつ休眠特許を学生に開放し、商品のアイデアとビジネス提案を競い合うという大会として開催され、今年で 3 年目を迎えます。第 1 回大会の様子が NHK の全国ニュースや国際放送で紹介されるなどしたため、今年は、全国 30 大学 100 チームが競い合い、開放特許も富士通に加えて、JAXA や NHK の特許も含むように拡大していますが、元々は、埼玉県下の中堅製造企業や銀行の役員の皆さんなどを招待し、埼玉大学経済学部の学生がビジネス提案を行なうという大会でしたので、「さいたまモデル」と呼ばれています。この催しは、これぞというアイデアを企業が商品化し、実際のビジネスにつなげていくことを最終的な目標としており、地域経済活性化の一手法と位置づけられていますが、大学教育としては、ビジネスやマーケティングを、本の中だけでなく、実際の体験を通して学ぶというアクティブ・ラーニングの一環として、また、文科系の学生が技術の内容を踏まえて商品化を企画するという文理融合型教育の実践としての意義を持っています。

最優秀賞の宮崎チームのアイデアは、JAXA の軽量でフレキシブルな太陽電池をスマホの手帳型カバーとして使おうとする提案、優秀賞の今井チームは、富士通の塗料を使わない金属の発色技術をデザイン性のある金属食器に用い、埼玉発祥ギフト商品として売り出そうとする提案で、それぞれ商品化の実現性やビジネス提案の具体性などが高く評価されました。

最優秀賞の宮崎チームは、11 月 28 日（土）ベルサール半蔵門で「知財活用アイデア大会 —— 東日本大会 —— 」に出場し、ここで 5 位以内に入賞すれば、12 月 12 日（土）に京都で開催される「全国大会（西日本大会）」に進出することになります。

以上



最優秀賞：埼玉大学宮崎チーム↑



優秀賞：埼玉大学今井チーム↑



参加学生（経済学部薄井ゼミ、吉田ゼミ）↑